

2021年3月期 第3四半期（2020年12月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準）

2021年2月3日

双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第3四半期は、欧米を中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、経済活動への制限措置がとられ、世界経済の回復ペースが鈍化した。今後ワクチン及び治療薬の実用化による景気回復が期待されるものの、米国や欧州等で感染拡大が続いていることに加え、変異種ウイルスの出現等により、経済の不透明感が続いている。

当第3四半期の当社グループの業績は、メタノール価格が現在は回復基調にあるものの第1四半期で低迷したことや、合成樹脂取引の減少による化学での減収に加え、海外自動車事業での販売台数減少による自動車の減収や、木材取引の減少によるリテール・生活産業の減収等により、収益は前年同期比減収となった。

物件費等の販管費の減少や、商業施設の売却、太陽光発電事業会社の追加取得やガス火力発電事業会社の一部売却等によるその他の収益・費用の増益があったものの、売上総利益及び持分法による投資損益の減益等により、当期純利益（当社株主帰属）は前年同期比減収となった。

（括弧内は前年同期比増減）

収益 11,597 億円（ -1,589 億円 / -12.1% ）
 ・メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減収
 ・海外自動車事業での販売台数減少による自動車の減収
 ・木材取引の減少によるリテール・生活産業での減収

売上総利益 1,325 億円（ -269 億円 / -16.9% ）
 ・石炭の価格下落や前期末における権益売却による金属・資源での減益
 ・海外自動車事業での販売台数減少による自動車での減益
 ・メタノール価格の下落や合成樹脂取引の減少による化学での減益

当期純利益（当社株主帰属） 167 億円（ -208 億円 / -55.4% ）
 ・売上総利益の減益
 ・持分法による投資損益の減少

◆ 2021年3月期 通期業績見直し

通期の業績見直しを下記の通り修正
 '20/8/4見直し '21/2/3見直し
 売上総利益 2,030 億円 ⇒ 2,000 億円
 税引前利益 440 億円 ⇒ 430 億円
 当期純利益（当社株主帰属） 300 億円 ⇒ 300 億円

（期初前提条件）

為替レート（年平均 ¥/US\$） : 108

◆ 2021年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 5 円 00 銭
 期末配当（予定） : 1株当たり 5 円 00 銭

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

(※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したものの

(※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したものの)

(注) 将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

要約連結純損益計算書

	当第3四半期		前年同期		増減 a-b	左記○部分の主な内容	(単位: 億円)	
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b			通期見直し(修正) 21/3期 c	進捗率 a/c
収益	11,597	7,446	4,151	13,186	-1,589	収益セグメント別増減 化学セグメント -462 自動車セグメント -454 リテール・生活産業セグメント -209	-462	
売上総利益	1,325	845	480	1,594	-269	売上総利益セグメント別増減 金属・資源セグメント -91 自動車セグメント -64 化学セグメント -52	-91	2,000 66%
販売費及び一般管理費								
人件費	-703	-470	-233	-732	29			
物件費	-364	-235	-129	-441	77			
減価償却費及び償却費	-129	-86	-43	-123	-6			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	1	1	0	-3	4			
(販管費計)	(-1,195)	(-790)	(-405)	(-1,299)	(104)		(-1,640)	
その他の収益・費用								
固定資産売却損益	29	21	8	27	2	→商業施設の売却		
固定資産減損損失	0	0	0	-5	5			
関係会社整理益	39	22	17	9	30	→太陽光発電事業会社、ガス火力発電事業会社		
関係会社整理損	-3	-1	-2	-2	-1			
その他の収益・費用	-5	-5	0	-16	11			
(その他の収益・費用計)	(60)	(37)	(23)	(13)	(47)		(-10)	
金融収益・費用								
受取利息	42	30	12	51	-9			
支払利息	-91	-62	-29	-112	21			
(金利収支)	(-49)	(-32)	(-17)	(-61)	(12)			
受取配当金	23	15	8	36	-13			
その他の金融収益・費用	-2	-1	-1	0	-2			
(金融収益・費用計)	(-28)	(-18)	(-10)	(-25)	(-3)		(-50)	
持分法による投資損益	79	46	33	185	-106	鉄鋼事業会社の減益	130	
税引前利益	241	120	121	468	-227		430	56%
法人所得税費用	-54	-15	-39	-60	6		-110	
当期純利益	187	105	82	408	-221		320	58%
当期純利益の帰属；								
当社株主	167	91	76	375	-208		300	56%
非支配持分	20	14	6	33	-13		20	
基礎的収益力(※1)	182	83	99	458	-276		440	

要約連結財政状態計算書

	20/12末		20/3末		増減 d-e	左記○部分の主な内容	(単位: 億円)	
	残高 d	残高 e	残高 f	残高 g				
流動資産	11,671	12,175	-504					
現金及び現金同等物	2,657	2,727	-70					
定期預金	181	74	107					
営業債権及びその他の債権	6,320	6,381	-61					
棚卸資産	1,763	2,134	-371			自動車、石炭の減少		
その他	750	859	-109					
非流動資産	10,363	10,128	235					
有形固定資産	1,766	1,580	186			太陽光発電事業会社		
リース資産(使用権資産)	696	741	-45					
のれん	669	665	4					
無形資産	594	434	160			太陽光発電事業会社		
投資不動産	117	186	-69					
持分法投資及びその他の投資	5,551	5,547	4					
その他	970	975	-5					
資産合計	22,034	22,303	-269					
流動負債	7,156	7,544	-388					
営業債務及びその他の債務	4,827	4,817	10					
リース負債	152	153	-1					
社債及び借入金	1,408	1,868	-460			社債償還、借入返済による減少		
その他	769	706	63					
非流動負債	8,702	8,540	162					
リース負債	587	637	-50					
社債及び借入金	7,195	7,065	130			社債発行、新規借入による増加		
退職給付に係る負債	225	221	4					
その他	695	617	78					
負債合計	15,858	16,084	-226					
資本合計	6,176	6,219	-43					
負債及び資本合計	22,034	22,303	-269					
GROSS有利子負債(※4)	8,603	8,933	-330			(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算には、リース負債(流動・非流動)も含めておきます。		
NET有利子負債(※4)	5,765	6,132	-367					
NET負債倍率(※5)	1.00倍	1.06倍	-0.06倍			(※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子には、自己資本として当社株主に帰属する持分は使用しております。		
自己資本比率(※5)	26.3%	26.0%	+0.3%					
流動比率	163.1%	161.4%	+1.7%					
長期調達比率	83.6%	79.1%	+4.5%					

要約包括利益計算書

	当第3四半期		前年同期		増減 a-b	左記○部分の主な内容
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b		
当期純利益	187	105	82	408	-221	
その他の包括利益	39	-38	77	-198	237	
当期包括利益合計	226	67	159	210	16	
当期包括利益の帰属；						
当社株主	207	57	150	175	32	
非支配持分	19	10	9	35	-16	

キャッシュ・フローの状況

	当第3四半期		前年同期		増減 a-b	左記○部分の主な内容
	実績 a	上半期	第3四半期	実績 b		
営業活動によるCF	815	545	270	545	270	運転資金の減少、営業収入及び配当による収入
投資活動によるCF	(202)	(352)	150	(352)	150	固定資産及び投資の取得による支出、商業施設等の売却による収入
(フリーCF合計)	(613)	(193)	(420)	(613)	(420)	
財務活動によるCF	(696)	(306)	(390)	(696)	(390)	主に借入金の返済による支出
基礎的営業CF(※2)	392	589	(197)	392	(197)	
基礎的CF(※3)	52	(15)	67	52	(15)	

(注) 将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

2021年3月期 第3四半期（2020年12月期） 連結決算発表総合表（国際会計基準） 補足資料

2021年2月3日
 双日株式会社

(単位：億円)

経営成績

	20/12期 実績	19/12期 実績	増減	21/3期 修正見直し (2/3公表)	進捗率 (対見直し)
収益	11,597	13,186	▲ 1,589	-	-
売上総利益	1,325	1,594	▲ 269	2,000	66%
販管費	▲ 1,195	▲ 1,299	+ 104	▲ 1,640	
その他の収益・費用	60	13	+ 47	▲ 10	
金融収益・費用	▲ 28	▲ 25	▲ 3	▲ 50	
持分法による投資損益	79	185	▲ 106	130	
税引前利益	241	468	▲ 227	430	56%
当期純利益 (内訳)	187	408	▲ 221	320	58%
当社株主帰属 非支配持分	167	375	▲ 208	300	56%
基礎的収益力(※1)	182	458	▲ 276	440	
包括利益(当社株主帰属)	207	175	+ 32	-	

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

セグメントの状況【売上総利益】

	20/12期	19/12期	増減	21/3期 修正見直し (2/3公表)
自動車	244	308	▲ 64	350
航空産業・ 交通PJ	82	108	▲ 26	180
機械・医療 インフラ	97	101	▲ 4	140
エネルギー・ 社会インフラ	110	144	▲ 34	200
金属・資源	69	160	▲ 91	100
化学	268	320	▲ 52	390
食料・アグリ ビジネス	147	113	+34	180
リテール・ 生活産業	242	268	▲ 26	350
産業基盤・ 都市開発	44	41	+3	60
その他	22	31	▲ 9	50

連結 合計	1,325	1,594	▲ 269	2,000
----------	-------	-------	-------	-------

セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

	20/12期	19/12期	増減	前年同期比増減要因	21/3期 修正見直し (2/3公表)	足元の状況	(ご参考) 21/3期 修正見直し (10/30公表)
自動車	▲ 4	13	▲ 17	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益	10	需要は回復基調にあり、概ね見直し通り	10
航空産業・ 交通PJ	▲ 1	11	▲ 12	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う航空機関連事業での取引減少等により減益	50	第4四半期における航空関連事業の収益貢献を見込む	50
機械・医療 インフラ	34	26	+8	医療インフラ関連等による増益	50	産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見直しを上方修正	45
エネルギー・ 社会インフラ	22	38	▲ 16	発電事業の資産入替があったものの、前年同期の発電事業や石油権益売却の反動に加え、原油市況下落により減益	45	第3四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見直しを上方修正	35
金属・資源	▲ 24	120	▲ 144	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び海外石炭事業の販売価格下落等により減益	10	石炭事業の第3四半期の進捗を踏まえ、見直しを下方修正	30
化学	37	61	▲ 24	上期における新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落の影響等により減益	55	中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見直しを上方修正	50
食料・アグリ ビジネス	43	14	+29	海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う増益	45	概ね見直し通り	45
リテール・ 生活産業	42	47	▲ 5	商業施設の売却があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内消費落ち込みの影響により減益	40	国内消費低迷の懸念を織り込んで、見直しを据え置き	40
産業基盤・ 都市開発	▲ 6	2	▲ 8	海外工業団地の引渡し減少により減益	5	概ね見直し通り	5
その他	24	43	▲ 19		▲ 10		▲ 10

連結 合計	167	375	▲ 208	300
----------	-----	-----	-------	-----

(単位：億円)

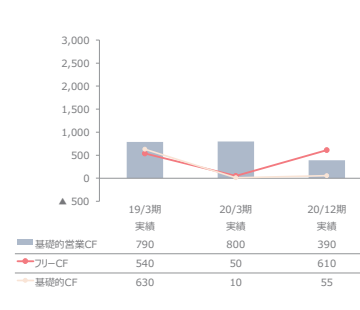
財政状態

	20/12末	20/3末	増減	21/3末 見直し (10/30公表)
総資産	22,034	22,303	▲ 269	22,500
自己資本(※2)	5,787	5,791	▲ 4	6,000
自己資本比率	26.3%	26.0%	+ 0.3%	26.7%
ネット有利子負債(※3)	5,765	6,132	▲ 367	6,500
ネットDER(倍)	1.00	1.06	▲ 0.06	1.1
リスクアセット	3,600	3,800	▲ 200	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.7	▲ 0.1	-

(※2) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。
 (※3) ネット有利子負債の計算には「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

(単位：億円)

キャッシュ・フロー



(補足) 20/12期末において、資金調達の機動性及び流動性確保の補完機能を高めるため、円貨1,000億円(未使用)及び2020年9月に2億米ドルを追加した18億米ドル(2.4億米ドル使用)の長期コミットメントライン契約を有しております。

(単位：億円)

商品市況・為替

	2019年度市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況前提 (8月4日公表) ⇒4Q修正見直し (2月3日公表)	近況市況実績 (1月28日時点)
原油(Brent)	US\$64.3/bbl	US\$41.3/bbl	US\$35.0/bbl(下期) ⇒US\$51.0/bbl(4Q)	US\$55.5/bbl
石炭(一般炭) (※1)	US\$71.7/t	US\$60.1/t	US\$58.0/t(通期) ⇒US\$89.0/t(4Q)	US\$90.1/t
石炭(原料炭) (※1)	US\$167.4/t	US\$113.3/t	US\$125.0/t(通期) ⇒US\$126.5/t(4Q)	US\$161.5/t
為替(※2)	¥108.9/US\$	¥105.5/US\$	¥108.0/US\$ (期初前提)	¥104.3/US\$

(※1) 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる
 (※2) 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響

(単位：億円)

新型コロナウイルス感染症による影響(振り返り)

・期初前提では、20年6月までヒトやモノの移動が強く制限されると仮定し、期初見直しに▲230億円の影響額を織り込んで、通期見直しを400億円とした。

・1Q時点では、鉄鋼需要の減少及び石炭等の資源価格の低迷による影響として追加で▲100億円、国内外ロックダウンによる一部商業施設・店舗閉鎖に伴う消費の減退等の影響として追加で▲30億円を想定するも、コスト削減、収益改善や資産入替により、+30億円が見込まれたことから、通期見直しを300億円に修正した。

・2Q時点では、長引く国内消費の低迷等による影響として追加で▲40億円を想定するも、肥料事業の収益改善等により、通期見直しは変更なしとした。

・3Q時点では、コロナ感染の再拡大に伴う一部商業施設・店舗の客足減少による影響を見込むものの、産業機械取引での改善等がみられた。

2021年3月期第3四半期決算（参考資料）

将来情報に関するご注意

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、新型コロナウイルス感染症の収束時期や、内外主要市場の経済環境、為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

**2021年2月3日
双日株式会社**

目次

I. 2021年3月期第3四半期決算 実績及び通期見通し

II. 配当

【補足資料1】セグメント情報

【補足資料2】決算実績サマリー

I. 2021年3月期第3四半期決算 実績及び通期見通し

2021年3月期 第3四半期決算 概況説明

- 20/12期実績は、セグメント毎に進捗度合いの濃淡はあるものの、通期見通しに対し進捗率56%
- 期末配当予定は5円、年間配当予定は10円、連結配当性向 40.0%

(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 修正見通し (2020/10/30公表)	進捗率
当期純利益 (当社株主帰属)	375	167	▲ 208	300	56%
ROA	—	—	—	1.3%	—
ROE	—	—	—	5.1%	—
ネットDER	0.98倍	1.00倍	+0.02倍	1.1倍	—

新型コロナウイルス感染症による影響

主要事業	3Qの状況	足元の状況
■ 自動車関連	地域による差はあるも緩やかな需要回復 米国ディーラー事業ではオンライン販売を継続	緩やかな需要回復に伴う 事業環境の改善を見込む
■ 航空産業関連	長引く各国渡航制限に伴う需要減少	引き続き航空関連の需要減少による影響を注視
■ 素材関連 (鉄鋼関連)	石炭価格は依然として低調なるも 国内鉄鋼需要は緩やかに回復	鉄鋼需要や石炭市況の回復が見られるも、 引き続き影響を注視
■ 素材関連 (化学品)	中国地域をはじめとした合成樹脂事業の復調	引き続き中国地域・合成樹脂事業の 堅調な推移を見込む
■ リテール関連 (消費財等)	国内外における外出規制に伴う影響が 継続するも緩やかな需要回復	長引く消費低迷に緩やかな回復が見られるも 引き続き消費動向による影響を注視

2021年3月期第3四半期実績及び通期見通し PLサマリー

(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 修正見通し (2020/8/4公表)	21/3期 修正見通し (2021/2/3公表)	進捗率
収益	13,186	11,597	▲ 1,589	—	—	—
売上総利益	1,594	1,325	▲ 269	2,030	2,000	66%
販売費及び 一般管理費	▲ 1,299	▲ 1,195	+ 104	▲ 1,650	▲ 1,640	—
持分法による 投資損益	185	79	▲ 106	130	130	61%
税引前利益	468	241	▲ 227	440	430	56%
当期純利益 (当社株主帰属)	375	167	▲ 208	300	300	56%
基礎的収益力	458	182	▲ 276	460	440	41%

2021年3月期第3四半期実績（セグメント別当期純利益）

セグメント別当期純利益（当社株主帰属）



前年同期比増減要因

■ 自動車	▲ 4 億円	（前年同期比 ▲ 17 億円）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う自動車販売の減少により減益		
■ 航空産業・交通プロジェクト	▲ 1 億円	（前年同期比 ▲ 12 億円）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う航空機関連事業での取引減少等により減益		
■ 機械・医療インフラ	34 億円	（前年同期比 +8 億円）
医療インフラ関連等による増益		
■ エネルギー・社会インフラ	22 億円	（前年同期比 ▲ 16 億円）
発電事業の資産入替があったものの、前年同期の発電事業や石油権益売却の反動に加え、原油市況下落により減益		
■ 金属・資源	▲ 24 億円	（前年同期比 ▲ 144 億円）
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う鉄鋼需要の減少及び海外石炭事業の販売価格下落等により減益		
■ 化学	37 億円	（前年同期比 ▲ 24 億円）
上期における新型コロナウイルス感染症の影響に伴うメタノール価格下落の影響等により減益		
■ 食料・アグリビジネス	43 億円	（前年同期比 +29 億円）
海外肥料事業での販売数量増加や生産コストの減少に伴う増益		
■ リテール・生活産業	42 億円	（前年同期比 ▲ 5 億円）
商業施設の売却があったものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内消費落ち込みの影響により減益		
■ 産業基盤・都市開発	▲ 6 億円	（前年同期比 ▲ 8 億円）
海外工業団地の引渡し減少により減益		
■ その他	24 億円	（前年同期比 ▲ 19 億円）

2021年3月期通期見通し (セグメント別当期純利益)

(億円)	20/12期 実績	21/3期 修正見通し (2020/10/30公表)	21/3期 修正見通し (2021/2/3公表)
自動車	▲ 4	10	10
航空産業・ 交通プロジェクト	▲ 1	50	50
機械・医療インフラ	34	45	50 ↑
エネルギー・社会インフラ	22	35	45 ↑
金属・資源	▲ 24	30	10 ↓
化学	37	50	55 ↑
食料・アグリビジネス	43	45	45
リテール・生活産業	42	40	40
産業基盤・都市開発	▲ 6	5	5
その他	24	▲ 10	▲ 10
合計	167	300	300

足元の状況

- **自動車** ▲ 4 億円
需要は回復基調にあり、概ね見通し通り
- **航空産業・交通プロジェクト** ▲ 1 億円
第4四半期における航空関連事業の収益貢献を見込む
- **機械・医療インフラ** 34 億円
産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正
- **エネルギー・社会インフラ** 22 億円
第3四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見通しを上方修正
- **金属・資源** ▲ 24 億円
石炭事業の第3四半期の進捗を踏まえ、見通しを下方修正
- **化学** 37 億円
中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正
- **食料・アグリビジネス** 43 億円
概ね見通し通り
- **リテール・生活産業** 42 億円
国内消費低迷の懸念を織り込んで、見通しを据え置き
- **産業基盤・都市開発** ▲ 6 億円
概ね見通し通り

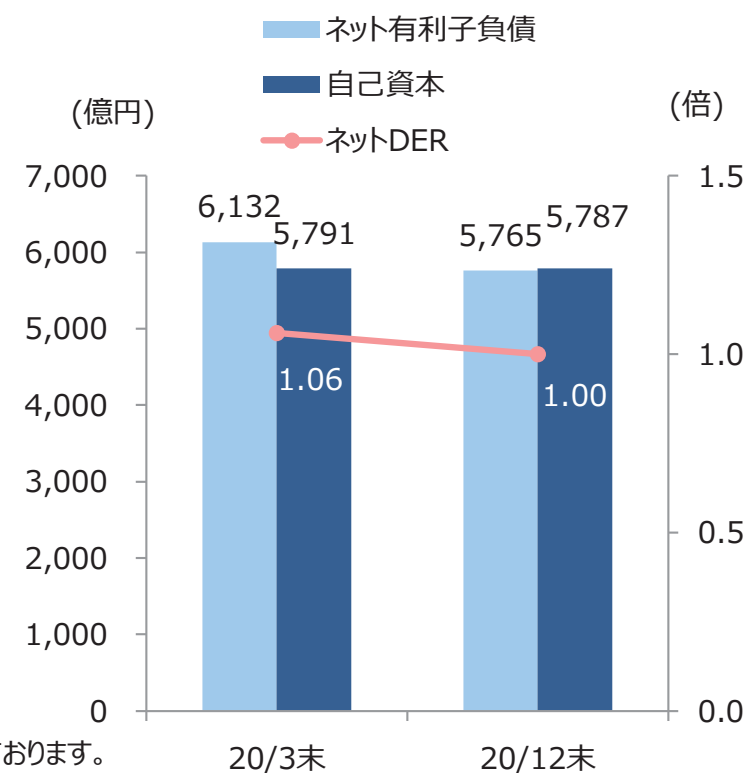
2021年3月期第3四半期実績及び通期見通し BSサマリー

(億円)	20/3末	20/12末	増減額	21/3期 期初見通し	21/3期 修正見通し (20/10/30公表)
総資産	22,303	22,034	▲ 269	23,000	22,500
自己資本(※)	5,791	5,787	▲ 4	6,000	6,000
自己資本比率	26.0%	26.3%	+ 0.3%	26.1%	26.7%
ネット 有利子負債	6,132	5,765	▲ 367	6,800	6,500
ネットDER	1.06倍	1.00倍	▲ 0.06倍	1.1倍	1.1倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,800 (0.7倍)	3,600 (0.6倍)	▲200 (▲0.1倍)	—	—
流動比率	161.4%	163.1%	+ 1.7%	—	—
長期調達比率	79.1%	83.6%	+ 4.5%	—	—

自己資本増減(20/3末比)

(主な内訳)

- 当期純利益 167億円
- 配当支払 ▲164億円



(※) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

キャッシュ・フロー・マネジメント

3年間累計でフリー・キャッシュ・フロー（FCF）・基礎的CFともに黒字の見通し
十分な手元資金に加え、円貨・外貨の長期コミットメントライン等の資金調達枠を確保

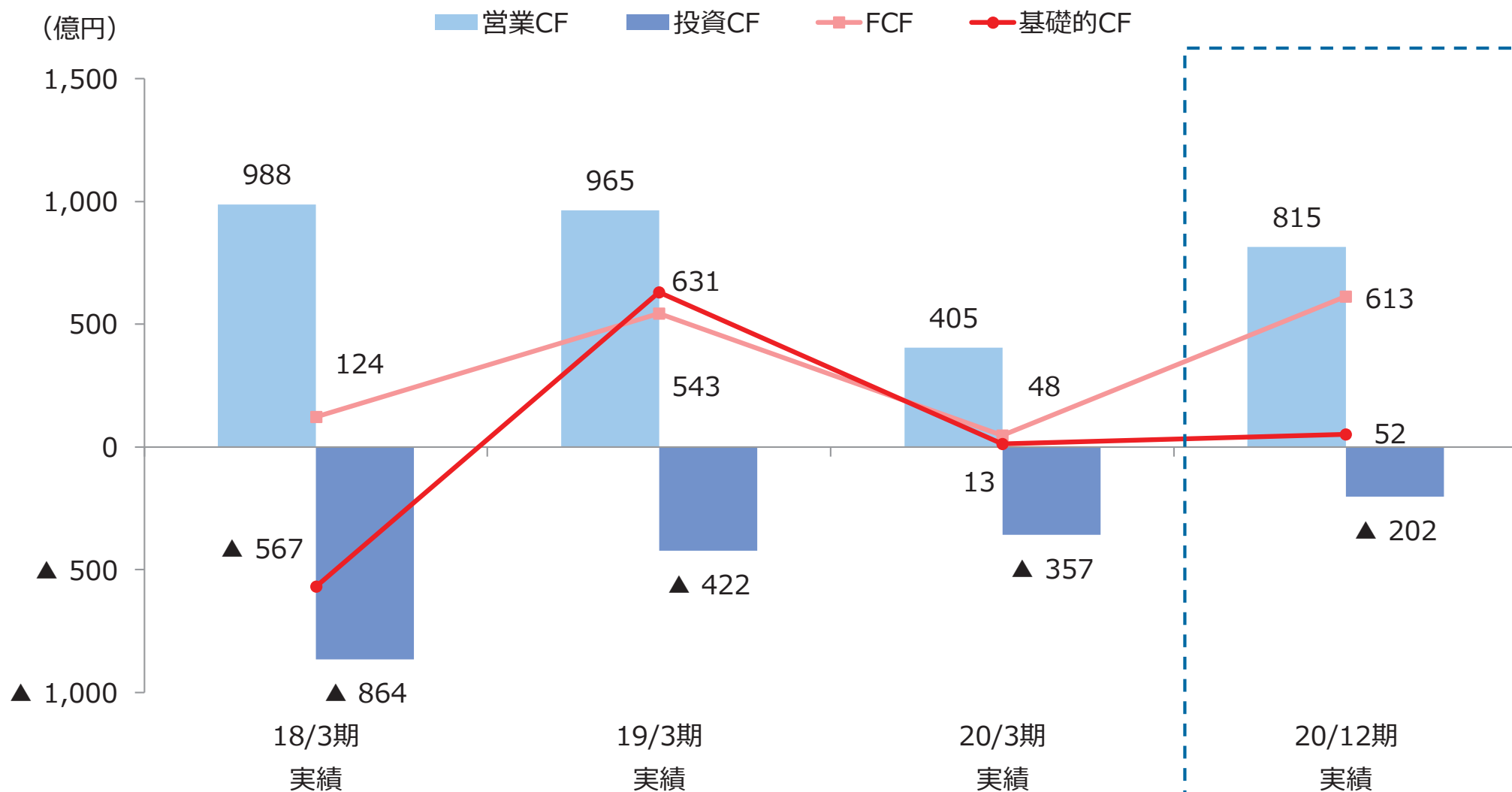
	19/3期・20/3期 実績	20/12期 実績	中期経営計画2020 3カ年累計見通し (19/3期～21/3期)
基礎的営業CF（※1）	1,590 億円	390 億円	約2,000 億円
資産入替（回収）	1,270 億円	350 億円	約2,000 億円
新規投融資 他	▲1,720 億円	▲470 億円	約▲2,700 億円
株主還元 他（※2）	▲500 億円	▲215 億円	約▲700億円
基礎的CF（※3）	640 億円	55 億円	黒字
FCF	590 億円	610 億円	黒字

（※1）基礎的営業CF = 会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの

（※2）自己株式取得を含む

（※3）基礎的CF = 基礎的営業CF + 調整後投資CF - 支払配当金 - 自己株式取得
(調整後投資CF = 会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

2021年3月期第3四半期実績 フリー・キャッシュ・フロー



※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得
 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

2021年3月期第3四半期実績 投融資・資産入替

<p>20/12期実績</p>	<p>主な事業</p>
<p>投融資内訳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国内外太陽光発電事業 ■ 米国IPP事業 ■ イノベーション関連投資事業 ■ CAPEX <p style="text-align: right;">等</p>
<p>投融資額合計</p>	<p>470億円</p>
<p>資産入替（回収）内訳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 米国IPP事業 ■ 海外石炭権益 ■ 国内商業施設 <p style="text-align: right;">等</p>
<p>資産入替（回収）額合計</p>	<p>350億円</p>

2021年3月期第3四半期実績 主な一過性損益

	19/12期 実績		20/12期 実績	
非資源	▲4億円	<ul style="list-style-type: none"> ・国内水産事業減損 ・国内不動産売却益 ・海外発電事業売却益 等	41億円	<ul style="list-style-type: none"> ・国内商業施設売却益 ・国内不動産売却益 等
資源	12億円	<ul style="list-style-type: none"> ・石油ガス権益撤退益 等	8億円	<ul style="list-style-type: none"> ・石油権益売却 等
合計 (税後)	8億円		49億円	

資源・非資源収益 内訳

(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績
	①当期純利益	375	167	▲208	568	704
(②一過性損益合計)	8	49	+41	▲70	19	15
①-② 当期純利益 (一過性損益除く)	367	118	▲249	638	685	593
資源	69	▲31	▲100	138	253	104
非資源	298	149	▲149	500	432	489

商品、為替、金利の市況実績

	2019年度 市況実績 (4~12月平均)	2020年度 市況実績 (4~12月平均)	2020年度市況前提 (8月4日公表) ⇒4Q修正見通し (2月3日公表)	直近市況実績 (21/1/28時点)
原油(Brent)	US\$64.3/bbl	US\$41.3/bbl	US\$35.0/bbl(下期) ⇒US\$51.0/bbl(4Q)	US\$55.5/bbl
一般炭(※1)	US\$71.7/t	US\$60.1/t	US\$58.0/t(通期) ⇒US\$89.0/t(4Q)	US\$90.1/t
原料炭(※1)	US\$167.4/t	US\$113.3/t	US\$125.0/t(通期) ⇒US\$126.5/t(4Q)	US\$161.5/t
為替(※2)	¥108.9/US\$	¥105.5/US\$	¥108.0/US\$ (期初前提)	¥104.3/US\$
金利(TIBOR)	0.07%	0.10%	0.07% (期初前提)	0.08%

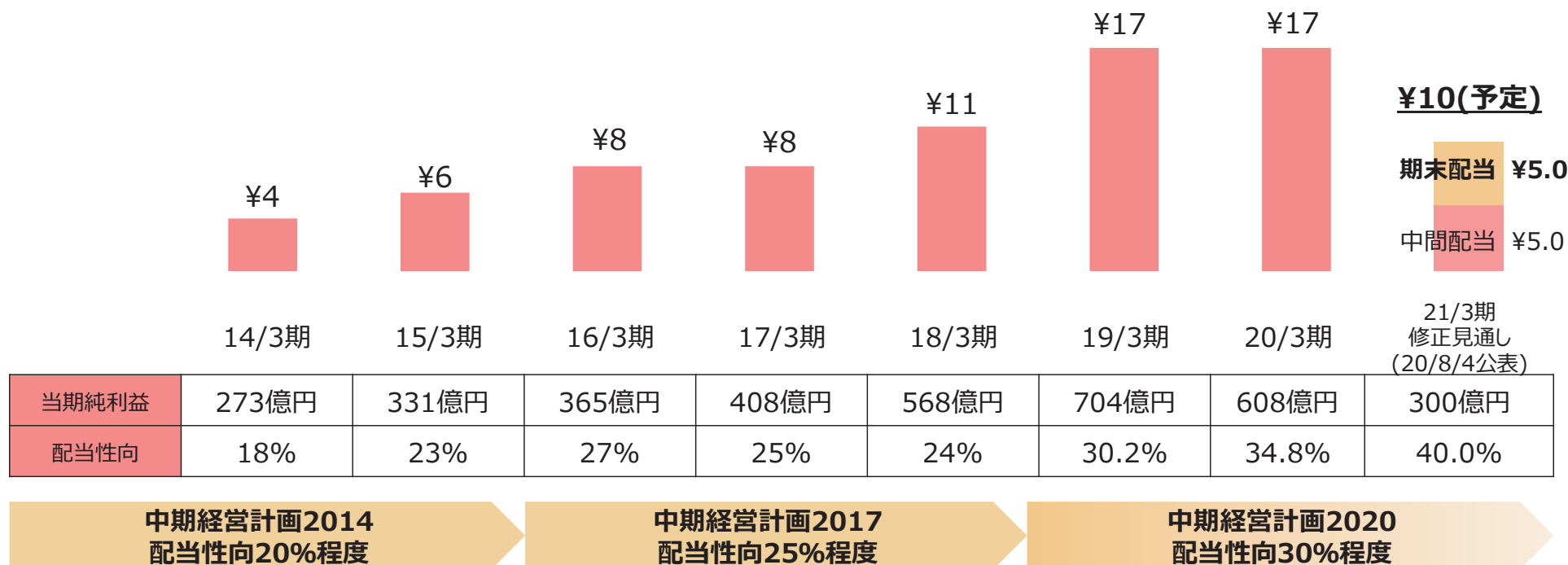
- ※1 石炭の市況実績については、一般的な市場価格であり、当社の販売価格とは異なる
 ※2 為替の収益感応度（米ドルのみ）は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間5億円程度、当期純利益（当社株主帰属）で年間2億円程度、自己資本で20億円程度の影響

II. 配当

配当政策

■ 配当に関する基本方針

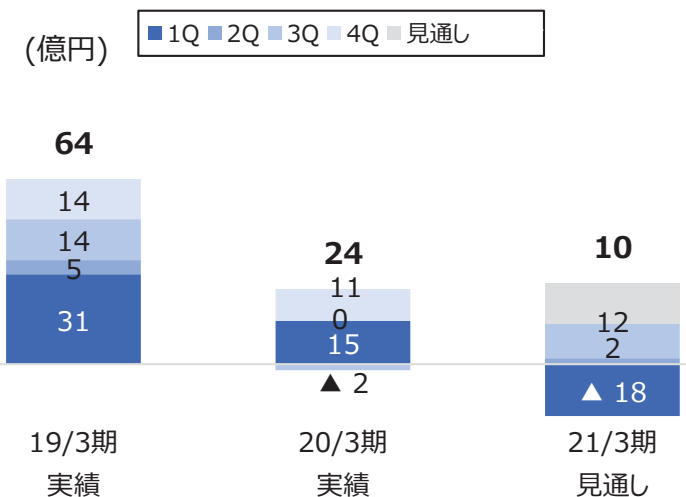
安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております。中計2020では連結配当性向30%程度を基本としております。



【補足資料1】セグメント情報

自動車

当期純利益（当社株主帰属）



【足元の状況】

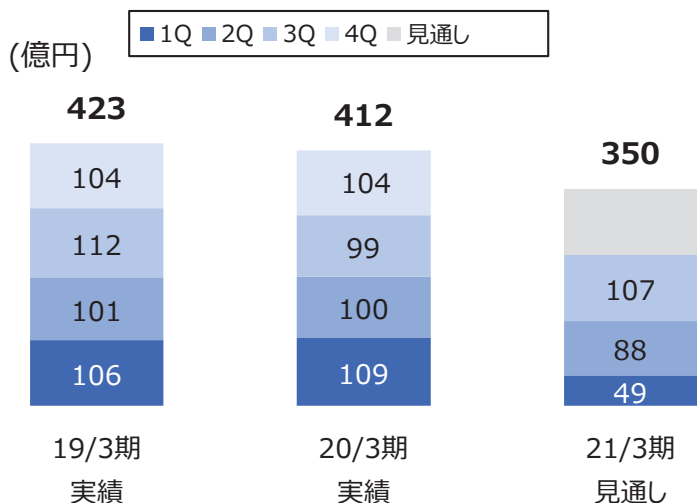
需要は回復基調にあり、概ね見通し通り



(億円)

	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し
売上総利益	308	244	▲ 64	350
販管費	▲ 252	▲ 214	+38	-
持分法投資損益	0	▲ 8	▲ 8	-
当期純利益(当社株主帰属)	13	▲ 4	▲ 17	10

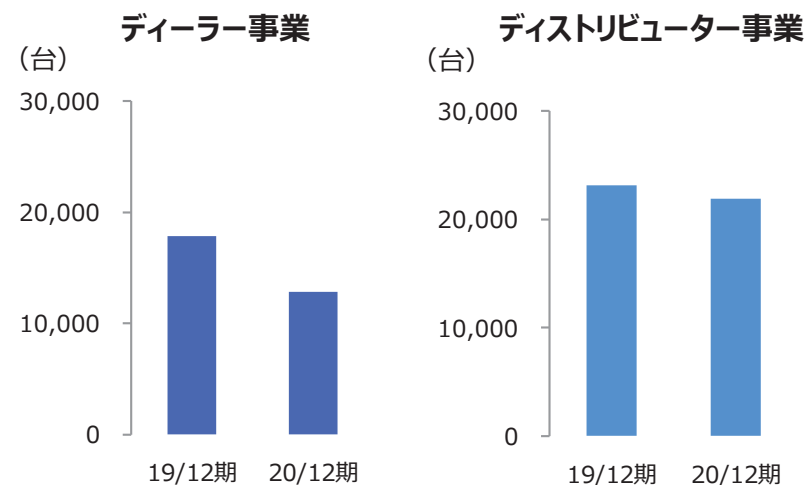
売上総利益推移



資産構成

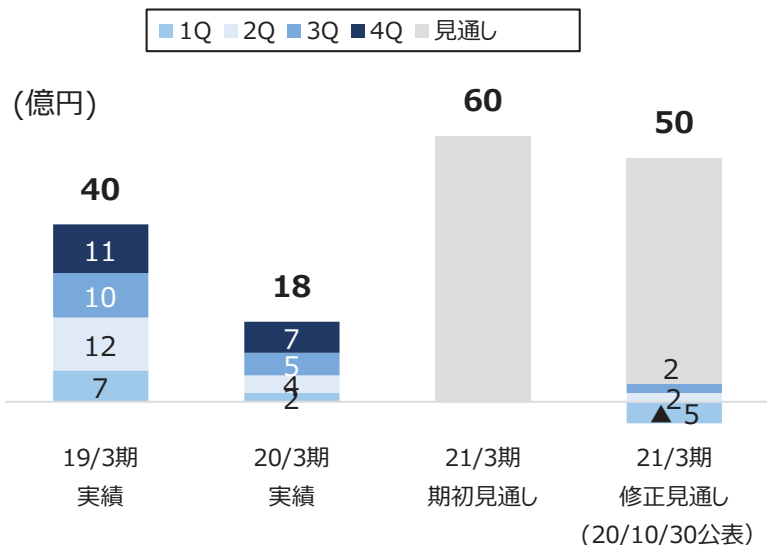


自動車販売台数推移



航空産業・交通プロジェクト

当期純利益（当社株主帰属）



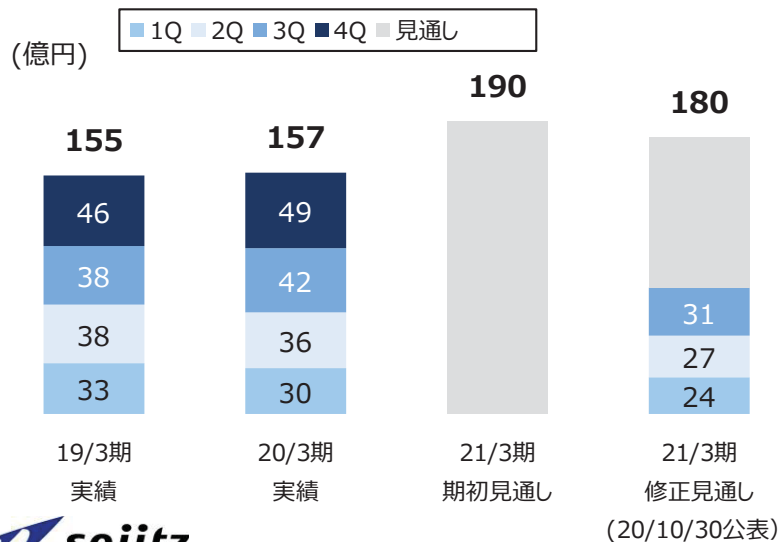
【足元の状況】

第4四半期における航空関連事業の収益貢献を見込む

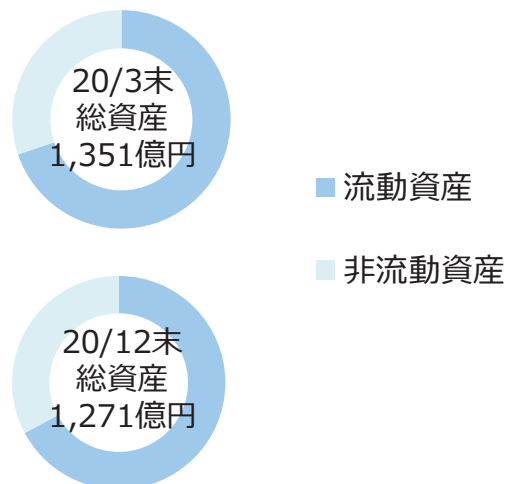


(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し (20/10/30公表)
売上総利益	108	82	▲ 26	190	180
販管費	▲ 78	▲ 76	+2	-	-
持分法投資損益	8	▲ 2	▲ 10	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	11	▲ 1	▲ 12	60	50

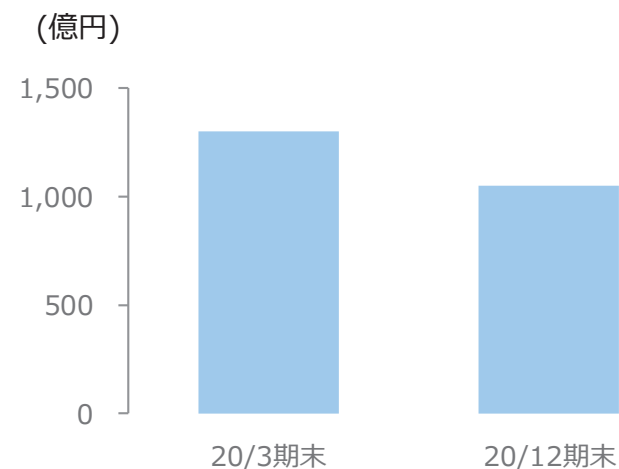
売上総利益推移



資産構成

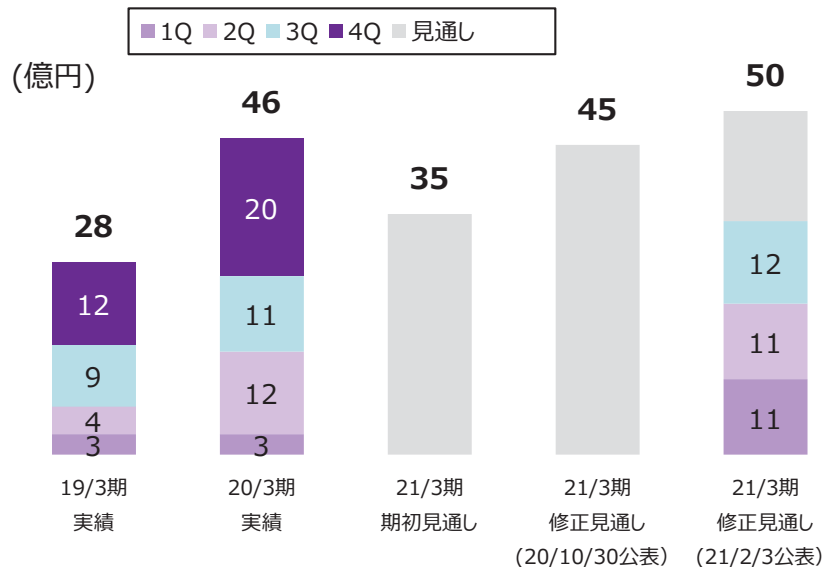


インド貨物鉄道受注残



機械・医療インフラ

当期純利益（当社株主帰属）



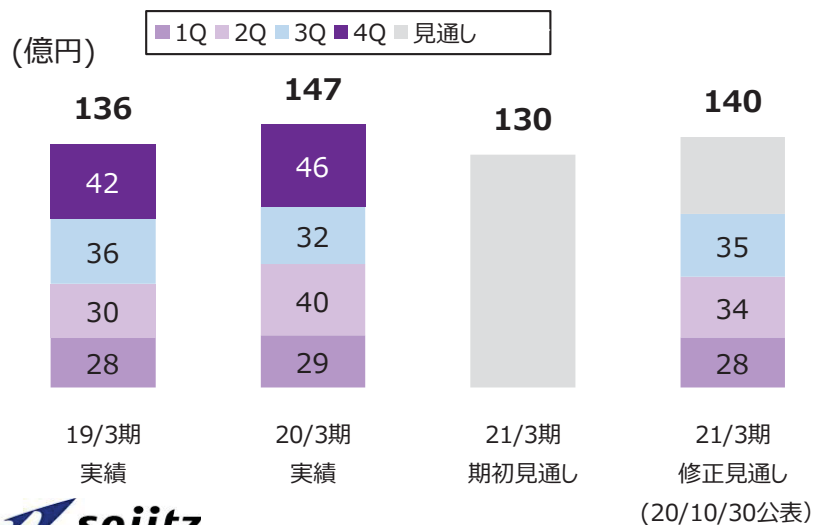
【足元の状況】

産業機械等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正



(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し (20/10/30公表)	21/3期修正見通し (21/2/3公表)
売上総利益	101	97	▲ 4	130	140	140
販管費	▲ 91	▲ 83	+8	-	-	-
持分法投資損益	12	17	+5	-	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	26	34	+8	35	45	50

売上総利益推移



資産構成



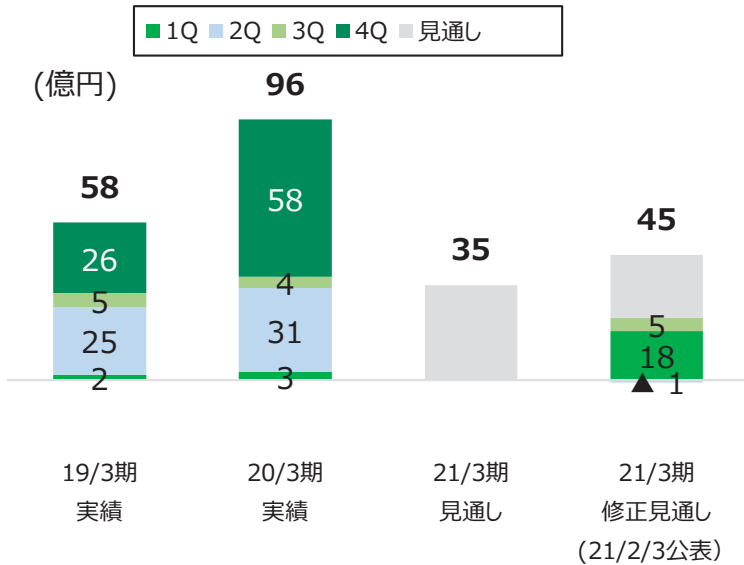
- ▶ 病院内部の様子
バシャクシエール チャムアンドサクラ シティー病院
トルコ最大規模の病床数2,682を誇る
(2020年5月に開院)

エネルギー・社会インフラ

当期純利益（当社株主帰属）

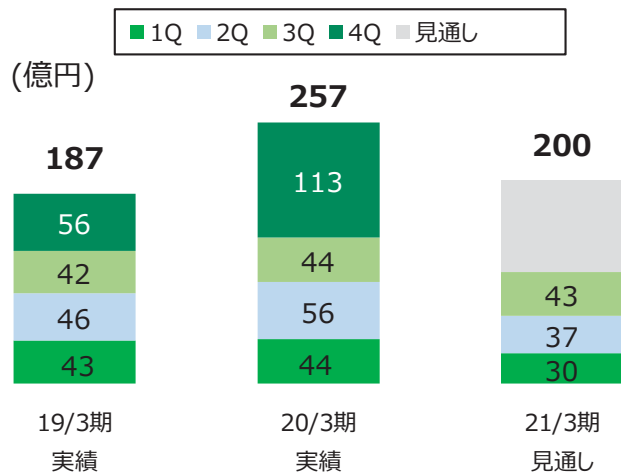
【足元の状況】

第3四半期までの進捗に加え、関係会社からの収益積み上げにより、見通しを上方修正

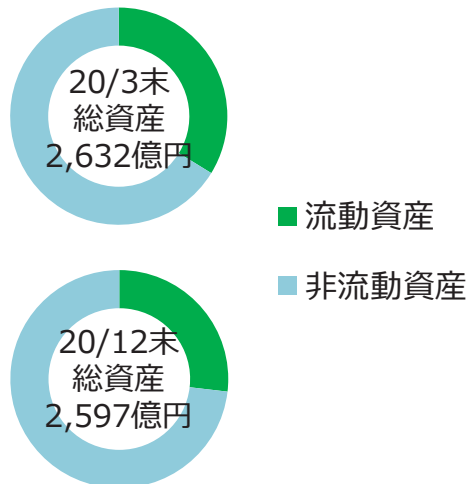


(億円)	19/12期 実績	20/12期 実績	前年同期比 増減	21/3期 見通し	21/3期 修正見通し (21/2/3公表)
売上総利益	144	110	▲ 34	200	200
販管費	▲ 142	▲ 138	+4	-	-
持分法投資損益	42	37	▲ 5	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	38	22	▲ 16	35	45

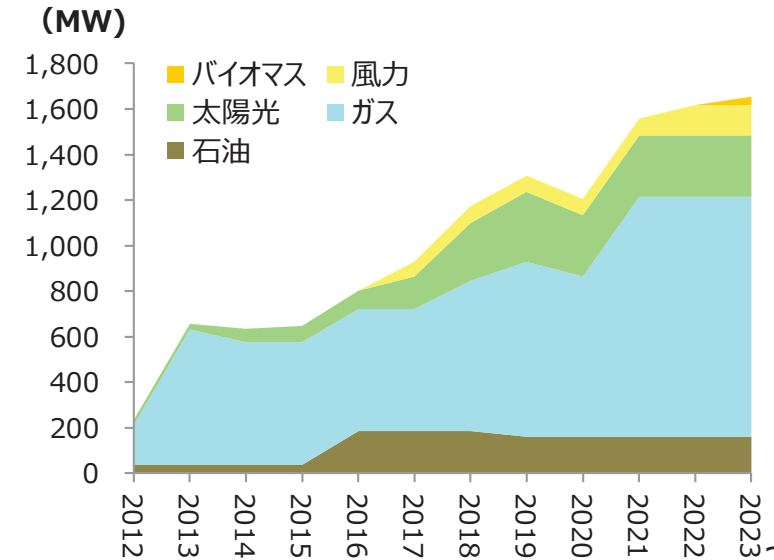
売上総利益推移



資産構成

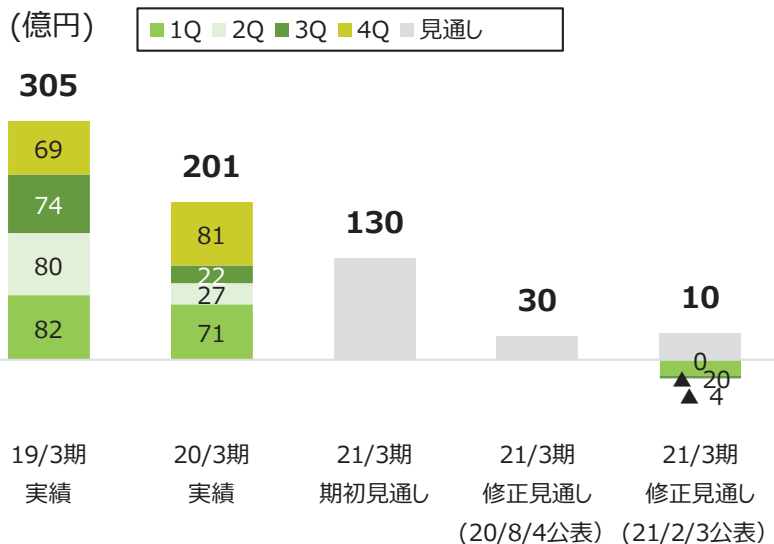


持分発電容量 推移



金属・資源

当期純利益（当社株主帰属）



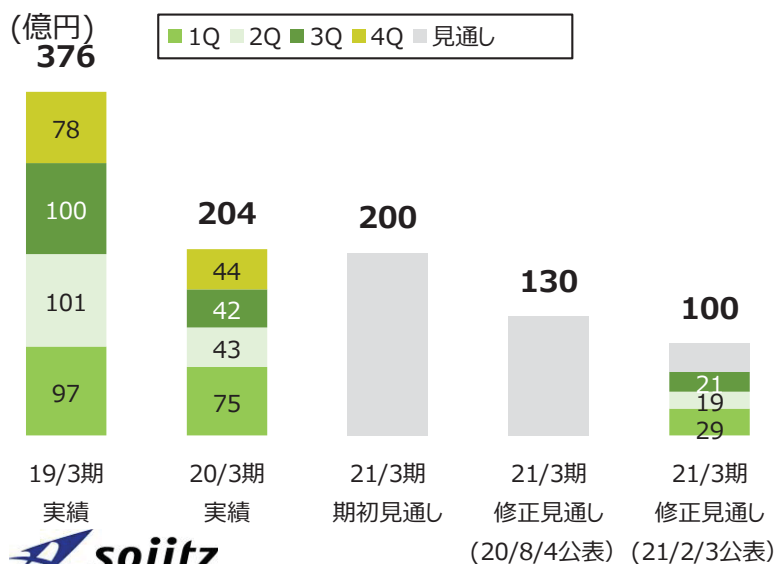
【足元の状況】

石炭事業の第3四半期の進捗を踏まえ、見通しを下方修正

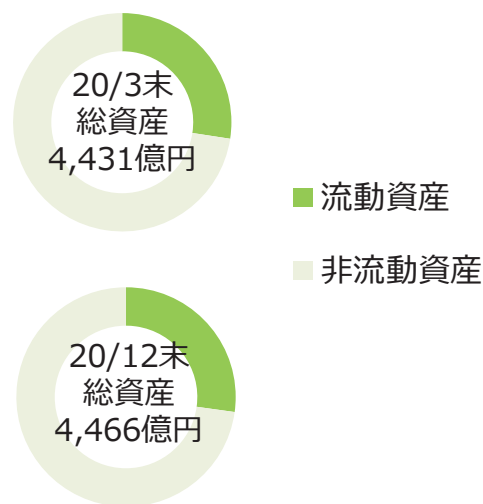


(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し (20/8/4公表)	21/3期修正見通し (21/2/3公表)
売上総利益	160	69	▲ 91	200	130	100
販管費	▲ 99	▲ 93	+6	-	-	-
持分法投資損益	95	20	▲ 75	-	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	120	▲ 24	▲ 144	130	30	10

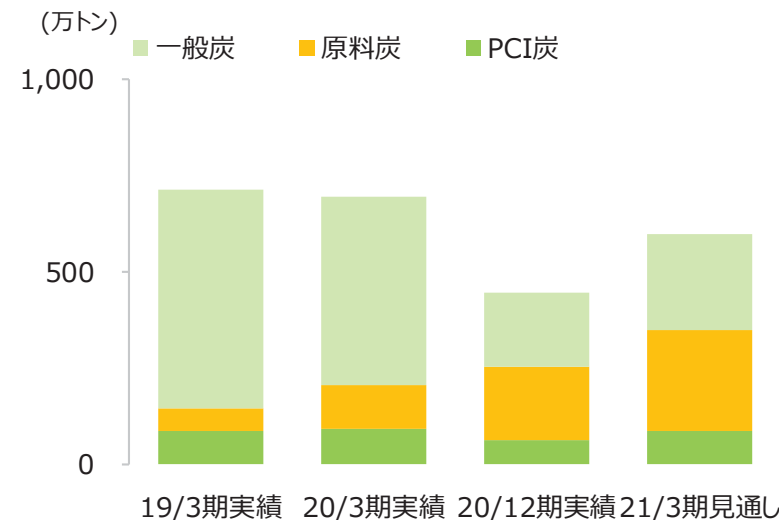
売上総利益推移



資産構成

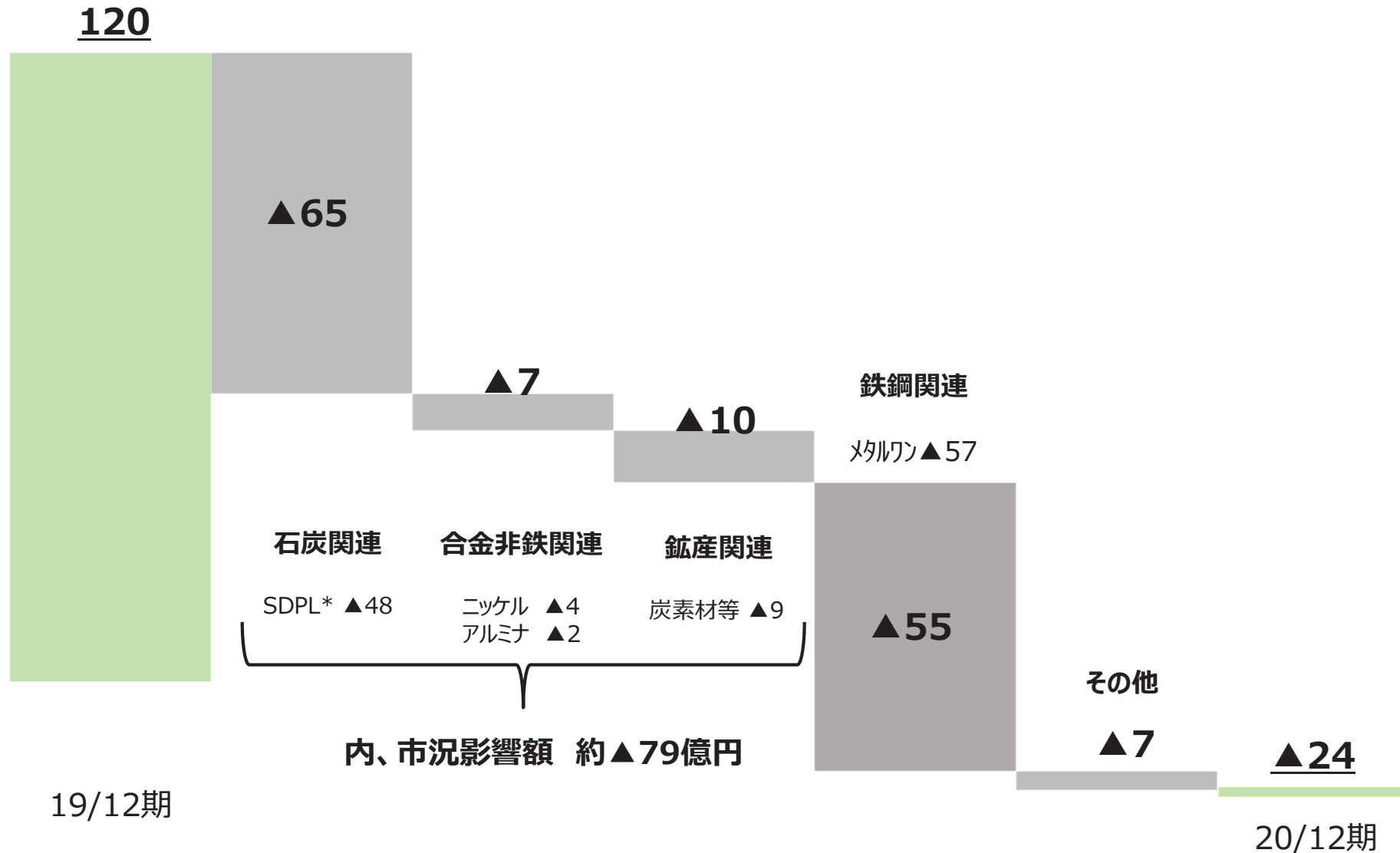


石炭販売量 推移



金属・資源 前年同期比増減

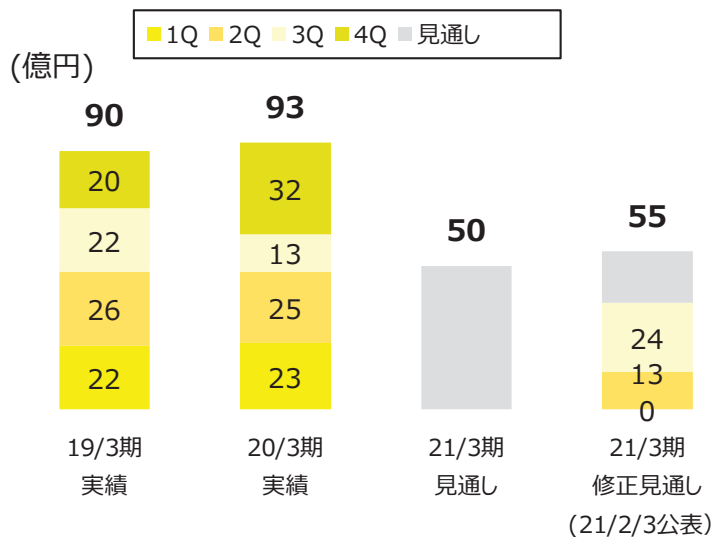
(億円)



* Sojitz Development Pty. Ltd. (2020年7月1日にSojitz Coal Resources Pty. Ltd.はSojitz Development Pty. Ltd.に社名変更しました)

化学

当期純利益（当社株主帰属）

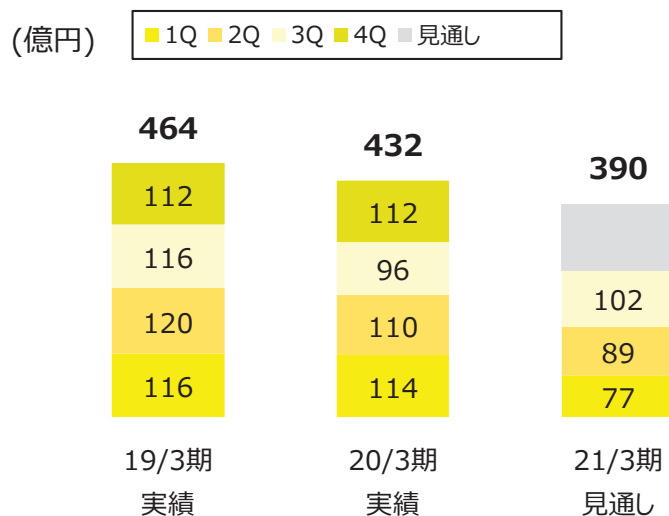


【足元の状況】

中国地域をはじめとした合成樹脂事業等の堅調な推移を踏まえ、見通しを上方修正

(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し	21/3期修正見通し (21/2/3公表)
売上総利益	320	268	▲ 52	390	390
販管費	▲ 224	▲ 209	+15	-	-
持分法投資損益	6	6	0	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	61	37	▲ 24	50	55

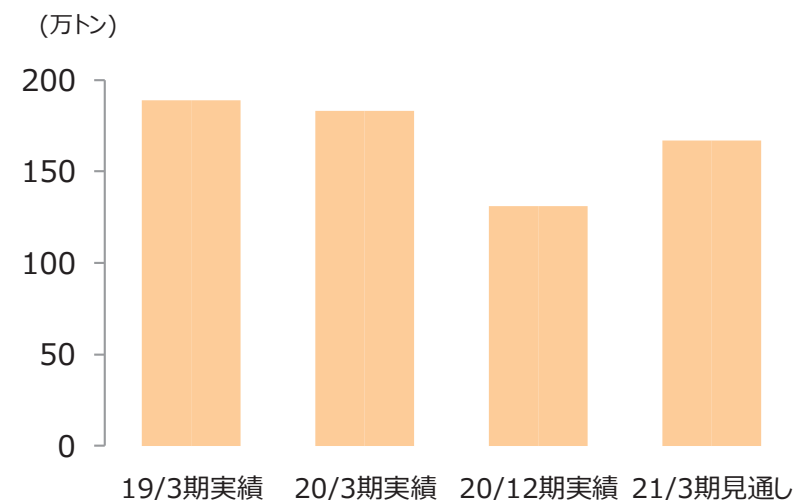
売上総利益推移



資産構成

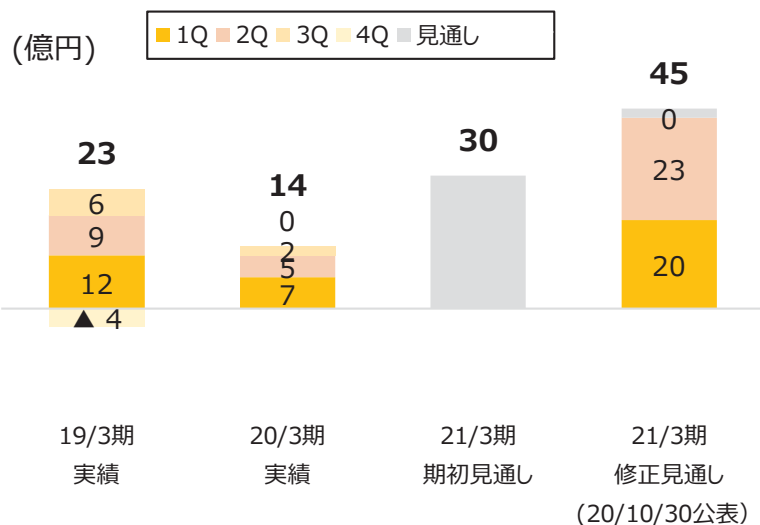


メタノール販売量 推移



食料・アグリビジネス

当期純利益（当社株主帰属）



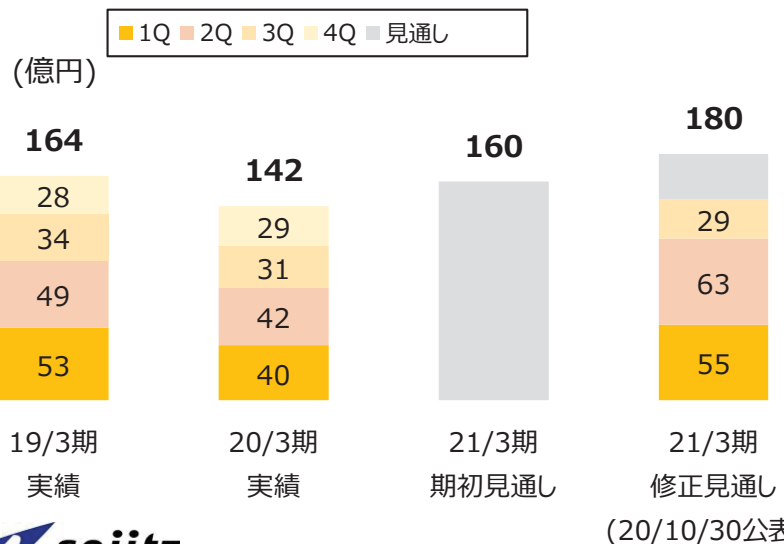
【足元の状況】

概ね見通し通り

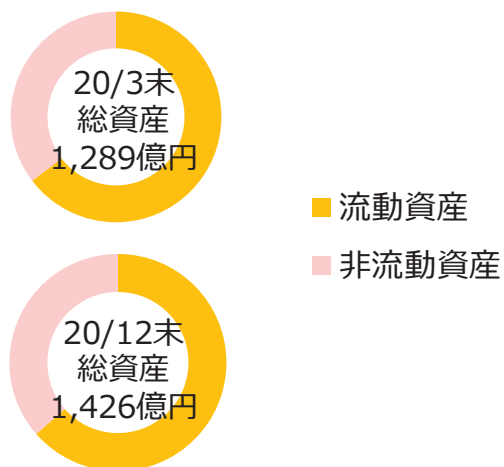


(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し(20/10/30公表)
売上総利益	113	147	+34	160	180
販管費	▲ 88	▲ 86	+2	-	-
持分法投資損益	4	6	+2	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	14	43	+29	30	45

売上総利益推移

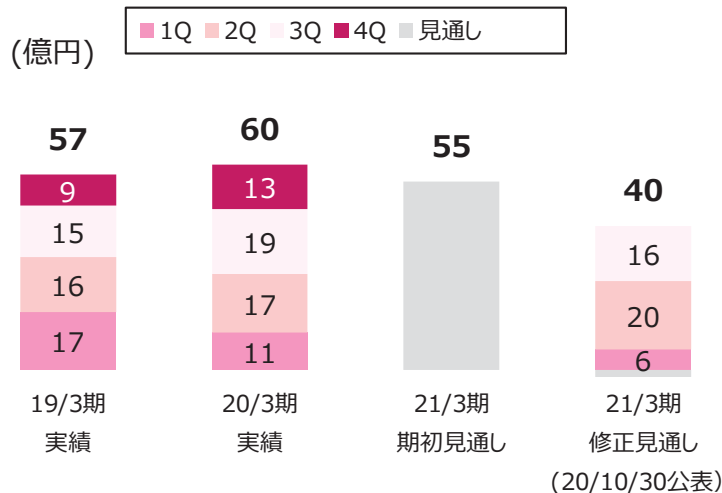


資産構成



リテール・生活産業

当期純利益（当社株主帰属）



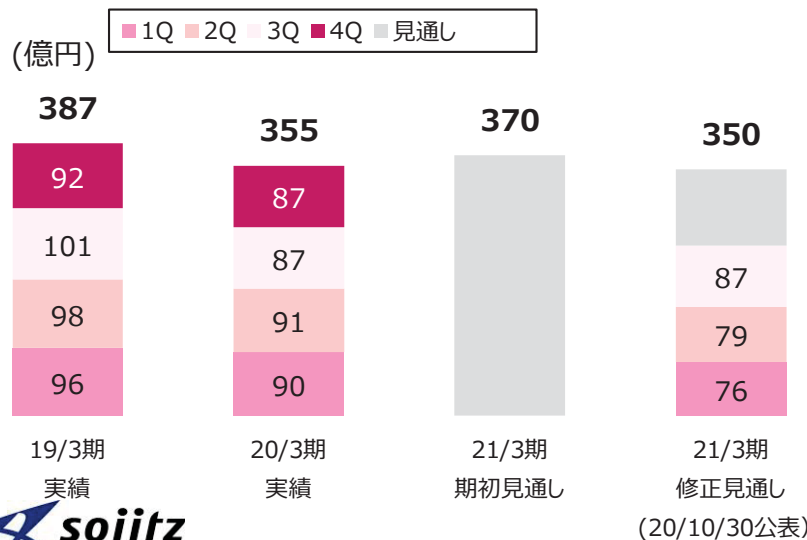
【足元の状況】

国内消費低迷の懸念を織り込んで、見通しを据え置き



(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期期初見通し	21/3期修正見通し (20/10/30公表)
売上総利益	268	242	▲ 26	370	350
販管費	▲ 204	▲ 194	+10	-	-
持分法投資損益	4	▲ 2	▲ 6	-	-
当期純利益(当社株主帰属)	47	42	▲ 5	55	40

売上総利益推移

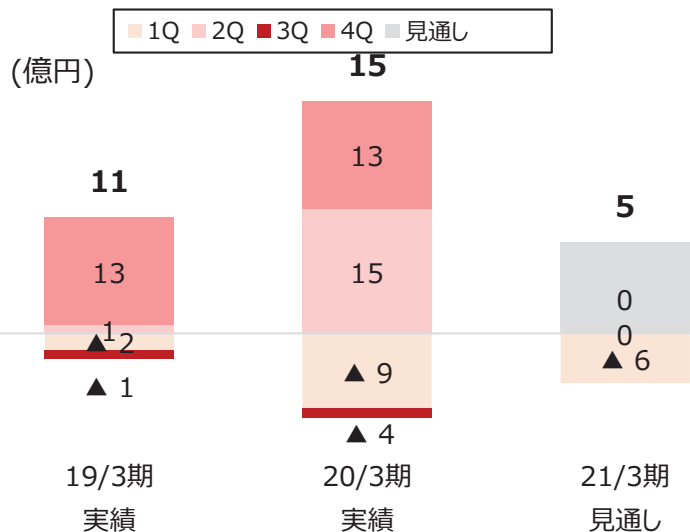


資産構成



産業基盤・都市開発

当期純利益（当社株主帰属）

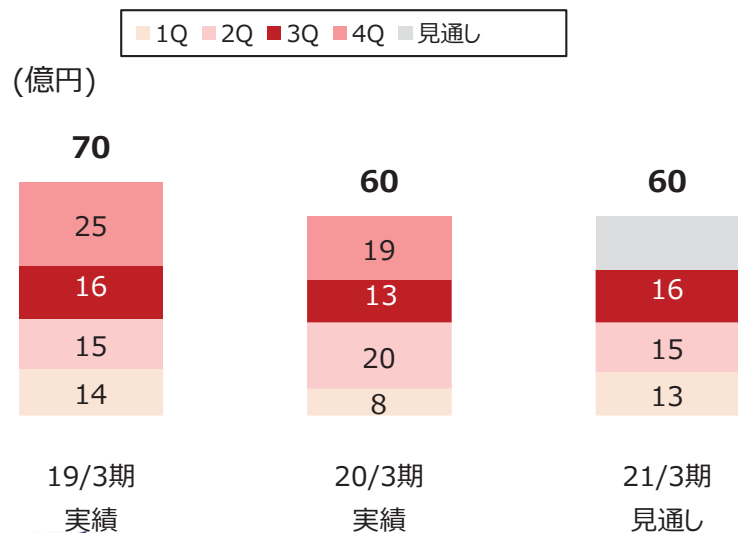


【足元の状況】
概ね見通し通り



(億円)	19/12期実績	20/12期実績	前年同期比増減	21/3期見通し
売上総利益	41	44	+3	60
販管費	▲42	▲39	+3	-
持分法投資損益	13	3	▲10	-
当期純利益(当社株主帰属)	2	▲6	▲8	5

売上総利益推移



資産構成



- ▶ インドネシア デルタマス・シティ内に日本人家族向けサービスアパートメントを2021年夏に開設予定（隣接する日本人学校の専用通学路を設ける等 Japan Qualityの安全・安心の住環境を提供）

主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	19/12期	20/12期	増減
■ 自動車	双日オートランス(株)	連結	6	1	▲ 5
■ 自動車	Sojitz Automotive Group, Inc	連結	8	5	▲ 3
■ 自動車	Sojitz de Puerto Rico Corporation	連結	7	5	▲ 2
■ 自動車	Subaru Motor LLC	連結	▲ 2	5	7
■ 自動車	Sojitz Quality, Inc	連結	1	▲ 1	▲ 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日エアロスペース(株)	連結	8	6	▲ 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日マリンアンドエンジニアリング(株)	連結	4	2	▲ 2
■ 航空産業・交通プロジェクト	Sojitz Transit & Railway Canada Inc.	連結	3	6	3
■ 機械・医療インフラ	双日マシナリー(株)	連結	8	11	3
■ 機械・医療インフラ	Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	連結	24	28	4
■ 機械・医療インフラ	First Technology China Ltd.	連結	5	6	1
■ エネルギー・社会インフラ	日商エレクトロニクス(株)	連結	5	2	▲ 3
■ エネルギー・社会インフラ	東京油槽(株)	連結	3	3	0
■ エネルギー・社会インフラ	エルエヌジージャパン(株)	持分	17	6	▲ 11
■ 金属・資源	Sojitz Development Pty. Ltd. *	連結	19	▲ 29	▲ 48
■ 金属・資源	Sojitz Resources (Australia) Pty. Ltd.	連結	0	0	0
■ 金属・資源	Japan Alumina Associates (Australia) Pty. Ltd.	持分	4	2	▲ 2
■ 金属・資源	(株)メタルワン	持分	63	6	▲ 57

* 2020年7月1日にSojitz Coal Resources Pty. Ltd.はSojitz Development Pty. Ltd.に社名変更しました

※1 持分 = 影響純利益

※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益（持分法適用会社については当社取込数値）であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。

主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	19/12期	20/12期	増減
■ 化学	双日プラネット(株)	連結	6	8	2
■ 化学	PT. Kaltim Methanol Industri	連結	24	1	▲ 23
■ 化学	solvadis deutschland gmbh	連結	1	6	5
■ 食料・アグリビジネス	Atlas Fertilizer Corporation	連結	5	14	9
■ 食料・アグリビジネス	Japan Vietnam Fertilizer Company	連結	2	3	1
■ リテール・生活産業	双日建材(株)	連結	1	3	2
■ リテール・生活産業	双日食料(株)	連結	18	18	0
■ リテール・生活産業	双日ファッション(株)	連結	5	5	0
■ 産業基盤・都市開発	双日新都市開発(株)	連結	2	0	▲ 2

※1 持分 = 影響純利益

※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分法適用会社については当社取込数値)であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。

当社主要関係会社のうち、以下の上場会社については、各社のホームページをご参照願います。

[エネルギー・社会インフラ] さくらインターネット(株) (持分)

<https://www.sakura.ad.jp/>

[化学] プラマテルズ(株) (連結) *

<https://www.plamatels.co.jp/>

[食料・アグリビジネス] フジ日本精糖(株) (持分)

<https://www.fnsugar.co.jp/>

Thai Central Chemical Public Company Limited (連結)

<http://www.tcccthai.com/>

[リテール・生活産業] (株) JALUX (持分)

<https://www.jalux.com/>

(株) トライステージ (持分)

<https://www.tri-stage.jp/>

[産業基盤・都市開発] PT. Puradelta Lestari Tbk (持分)

<https://www.kota-deltamas.com/>

*プラマテルズは2021年2月12日をもって上場廃止となる予定です。

【補足資料2】決算実績サマリー

PL推移

(億円)	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 実績	20/12期 実績
売上高 (日本基準)	38,444	40,146	43,217	39,345	40,466	41,053	40,066	37,455	42,091	-	-	-
収益	-	-	20,066	17,478	18,031	18,097	16,581	15,553	18,165	18,562	17,548	11,597
売上総利益	1,782	1,927	2,171	1,872	1,982	1,977	1,807	2,007	2,324	2,410	2,205	1,325
営業活動に 係る利益	161	375	575	255	237	336	292	516	598	-	-	-
持分法による 投資損益	92	193	163	158	310	286	232	127	251	278	249	79
税引前利益	189	393	585	281	440	526	443	580	803	949	755	241
当期純利益 (当社株主帰属)	88	160	▲10	134	273	331	365	408	568	704	608	167
基礎的収益力	144	419	658	385	680	663	416	542	908	932	684	182
ROA	0.4%	0.7%	▲0.0%	0.6%	1.2%	1.5%	1.7%	1.9%	2.5%	3.0%	2.7%	-
ROE	2.6%	4.7%	▲0.3%	3.8%	6.5%	6.5%	6.8%	7.6%	10.0%	11.7%	10.2%	-

(*)当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しています。

「営業活動に係る利益」は、IFRSでは「営業活動に係る利益」、JGAAPでは「営業利益」を記載しています。

BS推移

(億円)	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	20/3末	20/12末
総資産	21,609	21,170	21,907	21,501	22,202	22,974	20,567	21,385	23,504	22,971	22,303	22,034
自己資本	3,524	3,300	3,300	3,826	4,599	5,509	5,203	5,505	5,864	6,182	5,791	5,787
自己資本比率	16.3%	15.6%	15.1%	17.8%	20.7%	24.0%	25.3%	25.7%	25.0%	26.9%	26.0%	26.3%
ネット有利子負債	7,378	7,006	6,764	6,433	6,402	6,296	5,716	6,111	6,035	5,847	6,132	5,765
ネットDER	2.1倍	2.1倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	1.1倍	1.1倍	1.1倍	1.0倍	1.0倍	1.1倍	1.0倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,500 (0.8倍)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,800 (0.7倍)	3,600 (0.6倍)
流動比率	152.7%	142.2%	142.5%	152.1%	162.8%	169.5%	170.1%	171.3%	162.7%	157.1%	161.4%	163.1%
長期調達比率	74.3%	72.3%	73.3%	76.0%	78.7%	79.9%	81.8%	82.9%	87.5%	82.9%	79.1%	83.6%

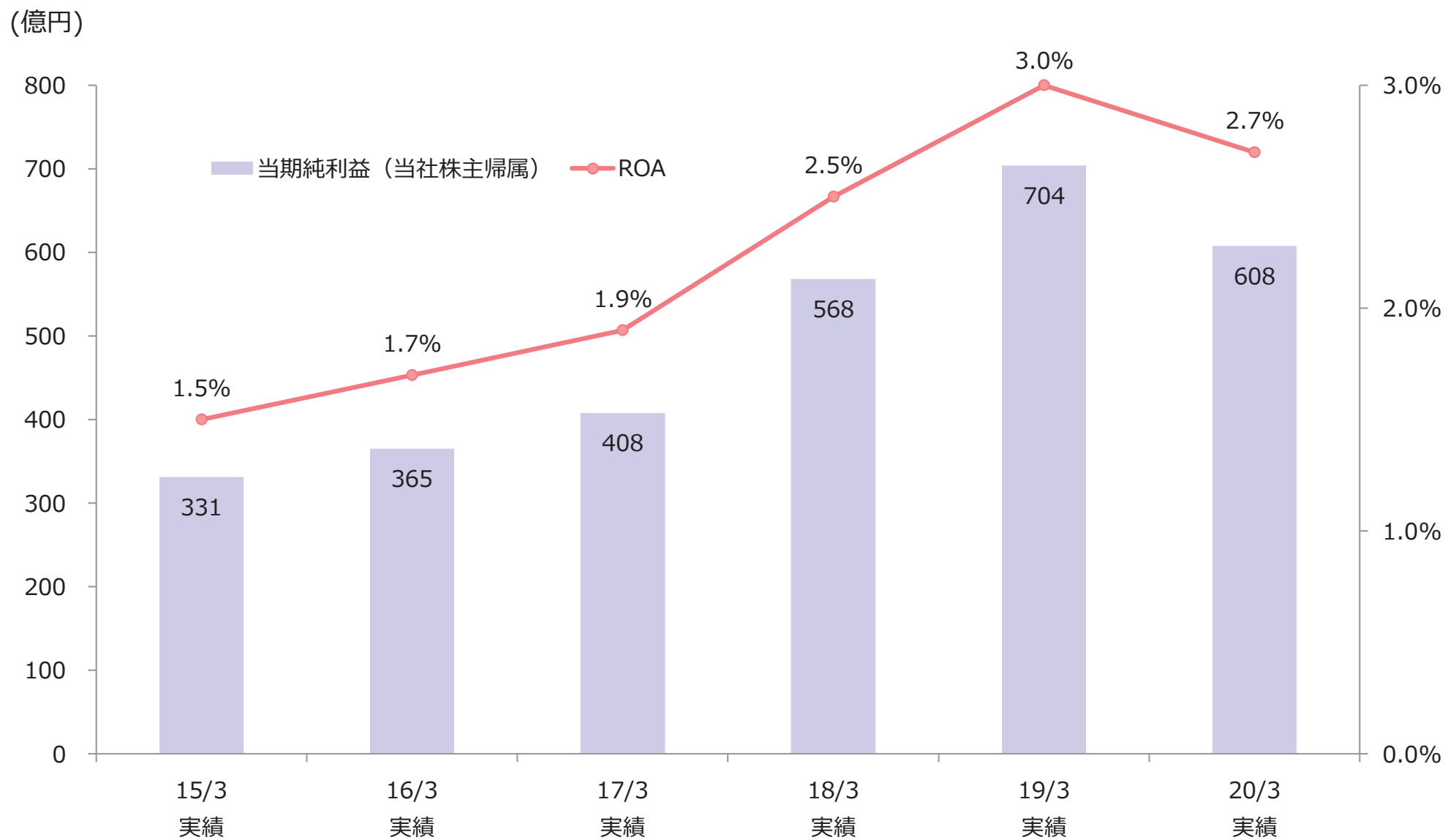
(*) 当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS（移行日は2011/4/1）、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しております。JGAAPの「自己資本」は、純資産額から少数株主持分を差し引いたものを記載しています。

CF推移

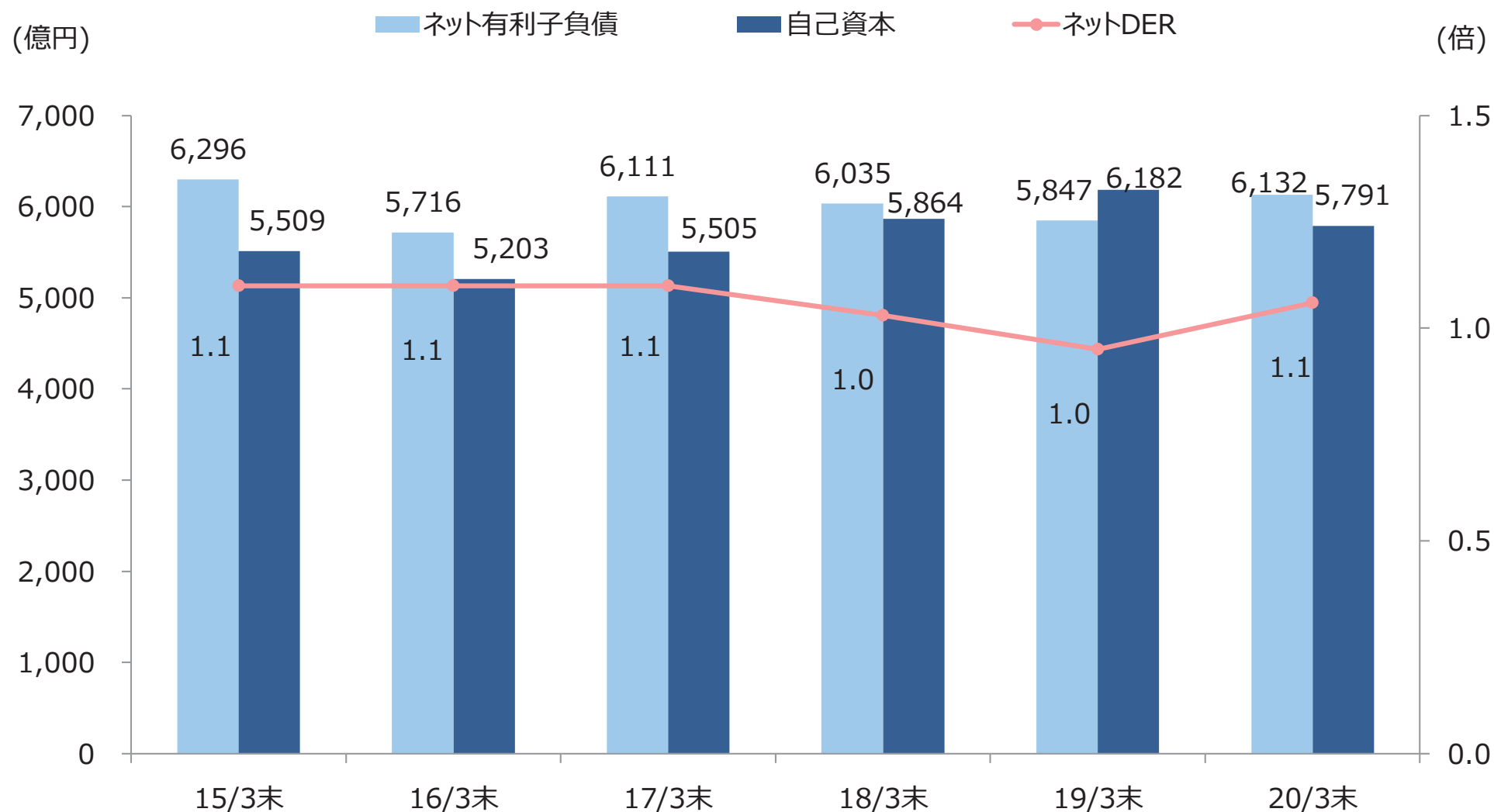
(億円)	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	20/3末	20/12末
基礎的CF	-	-	-	-	-	-	183	55	▲567	631	13	52
フリーCF	1,357	480	464	434	225	253	660	▲313	124	543	48	613
基礎的営業CF	-	-	-	-	-	-	600	594	829	791	802	392
営業活動によるCF	1,072	679	887	551	470	391	999	9	988	965	405	815
投資活動によるCF	284	▲199	▲423	▲117	▲245	▲138	▲339	▲322	▲864	▲422	▲357	▲202
財務活動によるCF	▲1,026	▲721	▲295	▲562	▲309	▲426	▲1,147	▲40	▲131	▲749	▲122	▲696
投融資	270	730	530	440	540	570	710	860	1,580	910	810	470

※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業CF+調整後投資CF-支払配当金-自己株式取得
 (調整後投資CF=会計上の投資CFに長期性の営業資産等の増減を調整したもの)

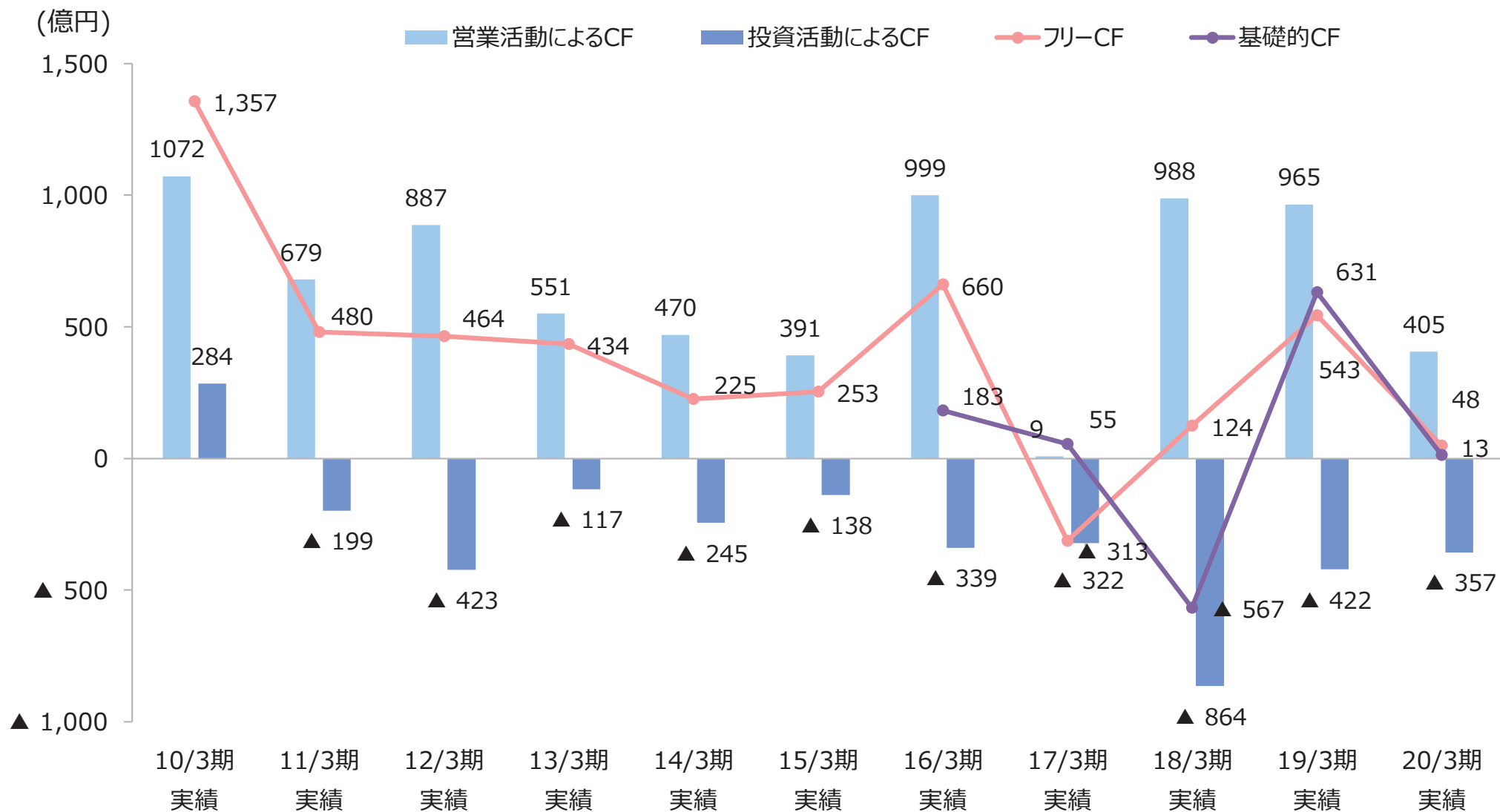
PL推移



BS推移



CF推移





New way, New value